



防衛大学校 を 再訪問

2017年11月24日

当日は、絶好の日和にめぐまれて、女性17名を含む36名の参加者が防衛大学校最寄り駅の京浜急行「馬堀海岸駅」に集合しました。実は、本イベント企画は、本年度2回目で、前回の参加者と合わせると



実に68名の参加となり、時節柄、防衛に関する関心の高さが伺えました。集合場所からバス組と徒歩の健脚組に分かれて、防衛大学校に向かいました。到着後、正門前で厳しい本人確認を済ませた後、総合案内板で概略の説明を受け、本部庁舎前で集合写真を撮った後、4名のツアー係のもと校内を見学しました。



本部庁舎エントランス、記念講堂、時計台(給水塔)、国の護りのモニュメント、建学の碑、全学生による行進、資料室、防大グッズが買える学生会館などを廻り、最後に屋外展示品(戦闘機や戦車)を見て回りました。

見学時間が前回より30分長く2時間となり、余裕をもって見学をすることができました。最後にアンケートを提出し予定通り無事に終了することができました。



その中で、圧巻は午後1時からの2000人の全学生による行進で、わずか15分程度ですが誠に壮観で見ごたえがあり一度は見ておきたいものでした。また2300人を収容できる記念講堂は、その広さに圧倒されるとともに、TVでよく見る総理大臣や防衛大臣も列席して開催される卒業式の帽子投げの場所かと改めて感慨に浸りました。





まだ、見学されたことのない方は、厳しさが増す昨今の国際情勢に鑑みて、国の防衛を担う幹部を育てる学び舎を一度は見ておくのもいいのではないかと感じました。



正門前で解散した後、2次会には女性6名を含む16名の参加を得て、横須賀中央駅にほど近い居酒屋で遅い昼食を兼ねた会食会で賑やかに楽しく歓談し、午後5時には解散となりました。



天候に恵まれた有意義な1日となりました。

文章 吹田 文彦
写真 木村 一雄 榎原 勝 富山 友次
編集 富山 友次